



HPはこちら

# 東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合  
発責 教育・広報部  
2022年3月3日 No.419

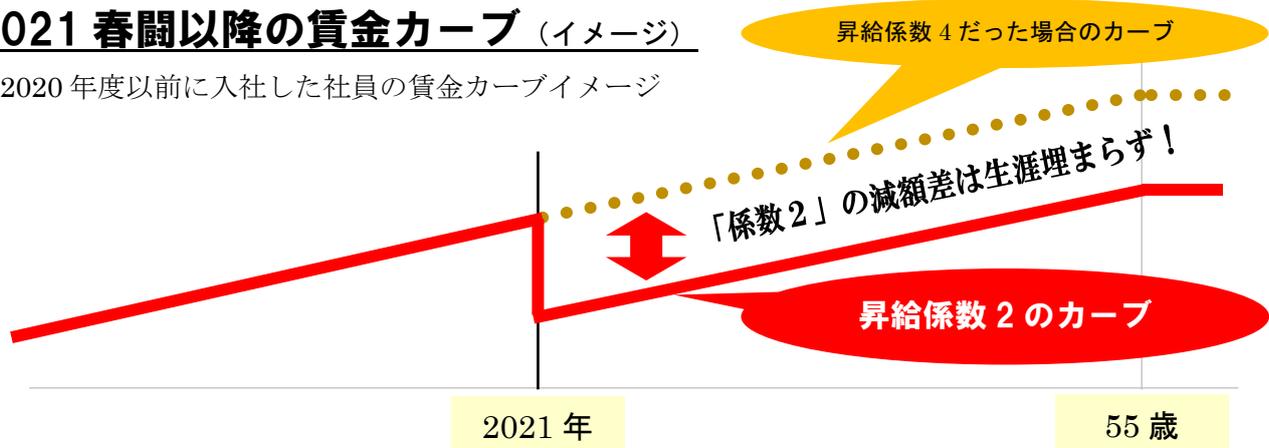


## 2022春闘要求を勝ちとろう④ 係数2 生涯賃金が大幅ダウン!

定年退職までの年数が長い若い社員ほど、減額の影響を大きく受け続けます!

### 2021 春闘以降の賃金カーブ (イメージ)

※2020年度以前に入社した社員の賃金カーブイメージ



## 私たちは「定期昇給と昇給係数4」の完全実施を求めています

昨年の2021春闘では基本給を増額する「定期昇給」を実施したものの「所定昇給額」が、およそ「半分」に減額されました。この減額分は、上位職に昇格・昇給したとしても将来にわたって埋まることはありません。

等級 (一般)	減額分
係職1等級	2,000円
係職2等級	2,500円
指導職2、1等級	2,700円
主任職2、1等級	2,900円
主務職	3,000円
主幹職B、技術専任職	3,100円
主幹職A	3,300円

### 【減額の影響を受ける賃金・手当】

- ・ 毎月の給与
- ・ 都市手当の支給額
- ・ 超過勤務手当の支給額
- ・ 夏季手当及び年末手当の支給額
- ・ 退職手当の支給額

たった1度の「昇給係数2」が、定年退職までの長きにわたって社員の賃金に影響を与え続けることを、私たちは忘れるわけにはいきません!

## 賃金・手当交渉ができるのは労働組合だけです!

定年退職まで安心して働くことのできるJR東日本を私たちと一緒に作りだそう!